

「次期本庄市総合振興計画（素案）」に対する意見と市の考え方

「次期本庄市総合振興計画（素案）」に対するパブリックコメントを実施したところ、貴重なご意見をいただきありがとうございました。
提出された意見と市の考え方を以下のとおり公表いたします。

1. 意見等の募集期間：平成29年9月5日（火）～平成29年10月5日（木）
2. 意見等の受付人数：3人 73件（提出方法の内訳：電子メール3人）
3. 提出された意見等および市の考え方

（１）次期本庄市総合振興計画（素案） 全般に関する意見

	ページ	項目	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
①		全般	資料に「用語集」及び「索引」を追加してください。	資料編へ用語説明とその索引を付すことを予定しております。
②			素案全体の文章記載やページの下欄の記載方法に統一性を持たせてください。本市・・・、市・・・、本庄市・・・ また、主語を分かりやすくし、「行政」が取組む事は「行政または市役所」として下さい。 「ノーマライゼーション」や「タブレット」は説明が必要と思います。	ご意見のとおり、文章記載について統一性を持たせるよう努めて参ります。 「ノーマライゼーション」「タブレット」の用語説明を記載いたします。
③			各ページ下欄の説明を省略し、「主な事業と概要」の下欄説明を参考にして「用語集」と「索引」を追加したら、すっきりすると思います。	各ページ下欄の説明を除き、資料編へ用語説明とその索引を付すことを予定しております。
④			最終ページ本庄市総合振興計画の欄に本庄市と共にコンサルティング会社を使用している場合はその会社名等記載して下さい。	あくまで市が策定する計画であり、現に市自ら作成しているところ、記載になじまないと考えております。

(2) 次期本庄市総合振興計画（素案） 第1部 序論に関する意見

	ページ	項目	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
⑤		全般	「自助・共助・公助」や「我こと、丸ごと」及び「ノーマライゼーション、ユニバーサルデザイン、バリアフリー」など計画を実施するうえで共通認識すべきキーワードは序論に記載して下さい。	貴重なご意見として承りますが、計画では随所で言及しているところです。
⑥	4	3章 本庄市を取り巻く社会経済情勢 1 少子高齢化・人口減少社会の到来	「東京圏から地方へ」⇒「東京圏から本庄市へ」「地方」より「本庄市」を意識づける。	わが国全体の社会経済情勢の記述としては、原案の表現が適当と考えております。
⑦	5	2 安全・安心意識の高まり	「公助」の記載がないです。	ご意見を踏まえ、「自分の安全を自らが守る自助や自分たちのまちを自分たちで守る共助への取組」の文言の後に「と国や地方自治体が行き組む公助の連携」を追記いたします。
⑧	6	4 経済状況の変化	「英国のEU離脱」を記載していますが、他の重要要因（中国の動向、TPPなど）があるので、あえて記載する必要性はないと思います。	経済的影響の蓋然性が特に高いものを例示しております。
⑨	8	10 市民協働の推進の後	11 財政状況をこの段階で掲載して下さい。	我が国全体の社会経済情勢を記述しており、本市の具体的記載はなじまないと考えております。なお、本市の財政状況は、第4章 本庄市の概況と課題 3 まちづくりの主要課題（9）時代の要請に即した行政経営での記載及び第3部基本計画 第6章 行財政経営分野 5 自主性・自立性の高い財政運営の確立で記載をしております。
⑩	10	第4章 本庄市の概況と課題 1 本庄市の概況 (2) 歴史環境	「塙保己一」に先生を付するか 26 ページ記載の『本市の偉人「塙保己一」』の箇所で議論がありましたが、事務局の説明には納得がありません。 本庄市内には「総検校塙保己一先生遺徳顕彰会」が存在し、また、今年8月11日に本庄市民文化会館で公演され	市の公的計画としては、尊称は付さず、史実上の氏名の掲記をしております。 なお、「総検校塙保己一先生遺徳顕彰会」や「温故堂塙保己一先生伝」など固有名詞となっている場合や塙保己一を称える事業、挨拶文、口頭の場合は別の扱いとしていると

	ページ	項目	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
			た「群読劇 塙保己一物語」のお祝いの言葉で、勝山勉教育長が『郷土の偉人「塙保己一先生」』と記載しています。 10ページの他の方の表記を例にとり「先生」を付けないと説明するのが妥当です。	ころです。
⑪	13	(3) 社会環境 ⑤平均寿命・健康寿命	「平均寿命（0歳平均余命）と同様に「健康寿命（0歳健康余命）を併記してください。	埼玉県では健康寿命を0歳の健康寿命ではなく、65歳に達した人が、要介護状態（要介護度2以上）になるまでの平均的な年数で算出しております。
⑫	16	⑪平成28年の年齢階級別純移動数	「年齢階層別純移動数」を掲載されたことは良いと思います。できれば3年または5年の推移も重ねて掲載すると傾向が分かります。	貴重なご意見として承ります。
⑬	18	2 市民の意識 (1)まちづくり市民アンケート	「①まちづくり市民アンケート」深谷市では職員の意識調査を実施し、市民とのギャップに触れていますが、本庄市は「職員に対する意識調査」は実施されましたか。実施しているのであれば、比較すると大変参考になる資料と思います。	本市においても職員の意識調査を実施し、市民意識との比較を行った後、素案を策定しているところです。
⑭	21	3 まちづくりの主要課題 (1)少子高齢化への対応	「出会いの場の創出から・・・至るまで」と順序たてて説明しています。⇒「安定した雇用と経済基盤の確保、そして、出会いの場の創出から、妊娠や出産、子育て支援に至るまで」とした方が素直に読めます。	貴重なご意見として承りますが、ライフステージの順を追って課題を記載しております。
⑮	23	(7)人権を尊重し、自ら取り組むまちづくり	「同和問題」の表現が残っていますが、熊谷市総合振興計画24ページと深谷市総合振興計画15ページの記載を参考にしたら如何ですか。	貴重なご意見として承ります。

(3) 次期本庄市総合振興計画（素案） 第2部 基本構想に関する意見

	ページ	項目	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
⑯	24	第1章基本構想 1 まちづくりの基本理念	「みんなで育む安心・共生のまちづくり」で、「出会いの場・・・」と始めていますが、21ページ意見を参照して下さい。	貴重な意見として承りますが、ライフステージの順を追って記載しております。
⑰	28 29	第2章将来フレーム 2 土地利用構想	「将来の発展に向けた土地利用」の中で、「業務機能」という用語を、また「快適市街地形成ゾーン区分」の中で、「業務地」という用語を使っていますが、その説明・定義をして下さい。	いずれも字義通りに用いております。 業務機能は事務所など企業等の経済活動が担う役割のことであり、商業・業務地は主として店舗等の商業施設や事務所等の業務機能を有する企業等が立地する土地のことです。
⑱	32	第3章政策大綱	以降、「関連計画」 深谷市総合振興計画55ページでは計画のテーマ（スローガン）を掲載し、親しみやすくする工夫をしています。参考にして下さい。	印刷レイアウト等を考慮し親しみやすい計画書となるように努めて参ります。

(4) 次期本庄市総合振興計画（素案） 第3部 基本計画に関する意見

	ページ	項目	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
⑲		全般	施策大項目には所管部署名を掲載してください。	基本計画は部局横断的な施策もあるため、所管部署名の記載をしておりません。実施計画において所管部署名の記載を予定しております。
⑳			施策中項目には取組を担保する財源及び人的措置を記載して下さい。	本計画で、将来の財源、人的措置を担保することは適当ではないと考えております。

	ページ	項目	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
②①	40	第1章 健康福祉分野 2 健康づくりの推進	現況と課題 < >市民自らが健康管理に対する意識を高めていくために、住民参画と協働を基にした取組も必要です。 < >内に公立病院を持たない、当地域にとって、を入れる。文言「必要」を現総合振興計画にある文言「重要」に戻す。	公立病院の有無にかかわらず重要な取組であり、公立病院の特記はしておりません。なお、ご意見を踏まえ、「必要」は「重要」に修正いたします。
②②	41		2 体の健康づくりの推進で「健康長寿埼玉モデルの事業」を余白が許す範囲で全て記載して下さい。	「健康長寿埼玉モデルの事業」の用語説明の記載を修正いたします。
②③	41		6 心の健康づくりの推進で「自殺対策」について記載していますが、他に「心」の問題はないのですか。	ご意見のとおり、自殺対策以外にも、心の健康づくりを進める取り組みを行っています。「・改正自殺対策基本法に基づき・・・」の前に「・子どもからお年寄りまで各ライフステージに応じた、心の健康づくりの正しい知識の普及・啓発や支援・サポート体制の整備に努めます。」を追加いたします。
②④	44	3 医療体制の充実	「現況と課題」の4番目に、「60歳以上・・・」と記載していますが、一般的には「80歳」（8020運動）が基準になっていると思います。 他の行政との比較するうえで、「60歳」のデータは可能でしょうか。	「60歳で20本以上歯がある人の割合」は、把握しておりません。
②⑤	46	4 地域福祉の推進	めざす姿に「我がこと、丸ごと」を記載して下さい。	ご意見は近年国が提唱しているキーワードであり、市の計画にそのまま引用するになじまないと考えております。なお、本計画としても、随所にその趣旨に即した内容を盛り込んでいるところです。

	ページ	項目	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
②⑥	47	5 高齢者福祉の充実	3 権利擁護の推進で「知的障害者や精神障害者、また今後増加することが予想される認知症高齢者の方々、・・・」と記載していますが、障がい者の個別名記載は強すぎます。「障がいにより、認知症により、また、高齢等により日常の判断能力が低下してきた方を・・・」としたら如何ですか。	「〇〇者」という表現が連続しておりますので、ご意見の点も併せて、「障害や認知症等により、判断能力が不十分な人を・・・」と修正いたします。
②⑦	48		関連計画「本庄市地域福祉計画」と「本庄市地域福祉活動計画」は別々に記載し、説明していますが、一体化する予定ではないですか。(5 1 ページ、5 4 ページ、5 7 ページ同様)	本庄市地域福祉計画と本庄市地域福祉活動計画は、法定計画と民間事業計画で異なる性質であることから、分かりやすく整理するために別枠での記載としたものです。
②⑧	50		「現況と課題」の中で、「地域包括ケアシステム」について記載しているので、「2 介護・福祉のサービスの連携と充実」では「・・・サービス基盤を整備します。」⇒「サービス基盤として地域包括支援センターを整備します。」とした方が良いと思います。5 3 ページ「就労支援センター」、「地域活動支援センター」、基幹相談支援センター」という用語が記載されています。	地域包括支援センターは地域包括ケアシステムのサービス基盤の一つであり、原案の表現としております。なお、ご意見を踏まえ、「地域包括支援センターの機能の充実を図るなど、地域包括ケアシステムのサービス基盤を整備します。」と、センターを明示いたします。
②⑨	50		このページに出てくる「バリアフリー」の説明はないのですか。	多義的な「バリアフリー」という言葉の誤解を避けるため、「高齢者が安心して生活できるバリアフリーのまちづくり」の部分を「地域で支え合い、高齢者が安心して生活でき、加齢に伴う心身の機能低下を理由に社会的弱者とされない、障壁のないまちづくり」と修正いたします。

	ページ	項目	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
③①	52	6 障害者福祉の推進	障害者雇用率は、法令改正により、平成30年4月1日からは「民間企業においては2.3%」及び「自治体等においては2.6%」となることが予定されている。 本計画においては、その数値以上を目標とすべきと考えるが、いかがか。	成果指標の「障害者雇用率」の目標値を2.3%に修正いたします。
③①	53		「3 地域生活支援の充実」の中で、「基幹相談支援センターの設立」は「6 障害者福祉の推進」項目のみでなく全世代にわたる課題ではないでしょうか。記述方法を工夫して下さい。	基幹相談支援センターは、相談支援事業所の中で中枢的役割を果たすもので、障害福祉分野での重要な柱であることから、掲載したものです。
③②	55	7 生活困窮者等の支援	「めざす姿」の中で、「生活困窮者等の自立・・・地域住民等が協働して・・・」と記載していますが、生活保護者は個人情報で守られ「協働」になじみません。由って、「成果指標と目標値」で「生活保護自立推進率」は「協働」ではなし得ないので、「他の成果指標」はないですか。	本市としては、生活困窮者の自立に向けては、地域住民の皆様の主体的な支え・協働も重要であると考えております。
③③	58	第2章 教育文化分野 1 確かな学力と自立する力の育成	「成果指標と目標値」に本市の科目別平均正答率が全国学力調査・埼玉県学力調査の科目別平均正答率を上回る目標科目数を記載して下さい。 「学力の現状」に全国・埼玉県の平均正答率を記載して下さい。現状を全国・埼玉県と比較することが大切で、課題の解決につながります。	「成果指標と目標値」については、各学校が取り組みやすい目標として、国や県との相对比较でなく、本市が目指す数値を示すことが適当であると考えております。
③④	59		「2 家庭や地域と連携し、地域とともにある学校づくりの推進」の中で、「学校の経営方針を明示」と記載していますが、私立ではないので「学校の教育方針」が良いと思います。また、「家庭や地域との連携や協働」には各学校の学力の現況は開示したほうが良いと思います。	学校経営方針という表現につきましては、文部科学省をはじめ、教育委員会、公立小中学校で広く使われております。 また、各学校の学力の現状については、学校だより等でお知らせしております。

	ページ	項目	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
③⑤	60		「5 特別支援教育の推進」の中で、「合理的配慮」と記載していますが、「合理的」とは具体的にどのようなことを行うのですか。	児童生徒一人ひとりが学校で学びやすくなるための工夫や配慮について、過度の負担とならない範囲で行うものです。
③⑥	61	2 豊かな心と健やかな体の育成	「めざす姿」の中で、「人権意識を十分に理解」と記載していますが、「人権問題を十分に理解」という表現のほうが好ましいと思います。 あるいは児童生徒の時から「ノーマライゼーション」を意識させてもよいと思いますが如何ですか。 「成果目標と目標値」及び「グラフ」は58ページ同様に、全国・埼玉県との比較は大切ですので、記載して下さい。	人権問題の理解を踏まえたうえで人権意識を育むことが重要であることから、「児童生徒一人ひとりが人権意識を十分に理解し、」を「児童生徒一人ひとりの人権意識が育まれ、」と修正いたします。 また、成果指標と目標値については、国や県との相对比较でなく、本市が目指す数値を示すことが適当であると考えております。
③⑦	62		「・この課題・・・」と「・子どもたち・・・」の間に「・地域福祉の面からも取り組みが必要な旨の文章」を追加したら如何ですか。	地域福祉の面からの取り組みは必要であることから、その内容についても、健康福祉分野の中で記載をしております。
③⑧	63		「4 道徳教育の充実」の中で、「豊かな心」に追加し、「豊かな心と多様な考え方」とするのは如何ですか。	児童生徒が多様な価値観を受け止めることも含め、豊かな心を育む教育を進めて参ります。
③⑨	64～68	3 教育環境の整備 4 生涯学習の活発化	「3 教育環境の整備」と「4 生涯学習の活発化」の共通課題になると思いますが、「はにぼんプラザの交流スペース」と「図書館の利用」について方向性を記載しなくてよいですか。	施策大項目「3 教育環境の整備」については、小中学校の教育環境の整備を課題としています。「図書館」については第2章教育文化分野、施策大項目「4 生涯学習の活発化」の中で、はにぼんプラザについては第5章市民生活分野、施策大項目「6 市民サービスの向上」の中で記載をしております。
④⑩	67	4 生涯学習の活発化	「3 芸術文化活動の推進」には「本市が目指す先進地の事例」を記載したほうが良いと思います。	本市の計画であり、他市の事例の記載はなじまないと考えます。事業の推進にあたっては、他市の事例等も参考にして参りたいと考えております。

	ページ	項目	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
④	69	5 文化財の保護と活用の推進	「成果指標と目標値」は観光に力を入れてきて、その効果が出つつある現況では「目標値15,000人」は低すぎます。文化財としての観賞人数と観光としての訪問人数は分けられないと思います。再検討して下さい。	平成28年度における3館合計の入館者数（現状値）は13,110人であり、目標値の15,000人は妥当な目標値であると考えております。

	ページ	項目	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
⑫	70		「郷土資料の保存と活用」の中で、『『本庄市郷土叢書』の刊行を記載していますが、同叢書第3集『『本庄市の武蔵武士』－武蔵七党児玉党の活躍とその後－』の表紙には「庄小太郎頼家供養塔（宥勝寺）」と記載し、その上の写真に写っている「埼玉県指定旧跡 荘小太郎頼家の供養塔」と異なります。 「庄」という字は「氏」としては間違いではないかもしれませんが、埼玉県指定文化財である「○小太郎頼家供養塔」としては「庄」の字は誤りと理解します。埼玉県の資料やその他の資料においても「荘小太郎頼家の供養塔（墓）」と表示しています。また、本庄市教育委員会が平成29年3月31日刊行した『『本庄市の文化財』～散策ガイドブック～』及び2015年発行『ほんじょう文化財ガイドマップ』においても「荘小太郎頼家供養塔」として紹介しています。 あくまで埼玉県の文化財としての名称と理解し、有償（500円）で販売している「第3集」の表紙の名称記載は訂正してください。 この要望をここで記載するのはなじみませんが、70ページに『『本庄市歴史叢書』が記載され、「郷土への理解を深めるために活用を図ります。」とあるので、あえて要望した次第です。（多分、本市を訪れた人には「荘小太郎頼家の供養塔」として紹介したり、子どもにもそう伝えるのでしょう。）	総合振興計画に係るものではございませんが、ご意見として承ります。

	ページ	項目	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
④③	75	第3章 経済環境分野 1 農林業の振興	「現況と課題」の中で、「水稻や・・・そして畜産業なども盛んで」と記載していますが、この裏付けデータ（県内順位とか生産高割合とか）はありますか。安易な記載と感じたので教えて下さい。	記載されている主要な農産物については、作付面積や収穫量が県内上位するデータ等により、また、営農意欲を持っている農業者がいることから「盛ん」と示しております。
④④	79	2 商業の振興	「成果指標と目標値」の中で、「商店街加入者数（累計）」と記載していますが、何時から何時までの累計ですか。 次の項目も関連しますが、プラスの計数のみでは実態が分からないので、脱退者数や営業をやめた数（現状値のみ）も併記して下さい。	現状値の事業者は、直近年度の商店街加入事業者数でありますので、「市内商店街加入事業者数（累計）」のうち（累計）部分を削除いたします。
④⑤	79		「本庄早稲田の杜」についてこのページを含め記載がありますが、「索引」がないので、早稲田の杜に対する本市の取組の全体像が分かりにくいです。 本庄早稲田駅周辺の現況から推察し、「本庄早稲田の杜」のまちづくりのイメージが自分には想像できません。	「本庄早稲田の杜」につきましても、ベイシアゲートをはじめとして、様々な業種において商業の発展が促進されている地域の現状を示しております。
④⑥	82	3 工業の振興	「成果指標と目標値」は79ページ同様に市外への逃げた件数及び減設件数（現状値のみ）を併記して下さい。	企業の廃業、転出などの統計値がありませんので、企業の立地件数を成果指標としております。
④⑦	87	4 観光の振興	「5 広域観光の推進」の中で、「本庄地域広域観光推進協議会」と記載していますが、この内容を教えて下さい。	「本庄地域広域観光振興協議会」は、本庄市・児玉郡におけるイベント・観光情報を発信し、観光振興を図るため、平成23年4月1日に設立された組織です。 なお、「本庄地域広域観光振興協議会」について、用語説明を追加いたします。
④⑧	89	5 勤労者対策の推進と消費者の安全と利益の確保	「関連計画」の記載がありませんが、それでよろしいですか。	貴見のとおりです。

	ページ	項目	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
④⑨	90	6 環境対策の充実	市が率先して環境に配慮した行政経営を行う」と記載してありますが、「市が率先」するのはこの分野のみと理解されてしまいますが、それでよいですか。	市民、事業者、市が一体となって環境配慮を実践していくにあたり、市では自ら積極的に環境に配慮した取組を行っているため「市が率先」としています。
⑤⑩	91		「環境マネジメントシステム」の説明は「第七回審議会上程素案163ページ」と異なっていましたが、本素案では統一できていました。⇒やればできるではないですか。 このように整合性がないと不信感が生じ、記載に信頼性が亡くなります。	用語説明について不整合となっていたものを修正しております。
⑤⑪	91 92		「本庄市エコタウンプロジェクト基本計画・実施計画」は92ページの「関連計画」に記載されていませんが終了したのですか。「平成27年度からはこの取り組みを市内全域へ広める方向へ移行しておりますので引き続き継続して行う必要があります。」との記載があるので、すでに平成27年度から何かしら計画が実施されているのではないですか。「引き続き継続」という表現は好ましくないと思います。	本庄市エコタウンプロジェクト基本計画・実施計画は、平成24年度から平成26年度の期間で終了しております。今後は、環境基本計画に位置付けて取り組んで参ります。 なお、「引き続き継続して行う必要があります。」については「引き続き行う必要があります。」に修正いたします。
⑤⑫	96	第4章 都市基盤分野 1 計画的なまちづくり	「居住誘導区域」の意味は説明で分かりましたが、具体的にはどこの区域のことですか	現在、策定を進めている「立地適正化計画」の中で具体的な区域を決定する予定です。なお、区域の案につきましては、市のホームページをご参照ください。
⑤⑬	97		「2都市景観の形成」の中で、「沿道の建築物や屋外広告等」と記載していますが、幹線道路以外にどこの沿道が対象になるのですか。この考え方はまさしく「本庄早稲田の杜地区」に率先して進めることを望みます。	大規模な建築物や屋外広告物については、すべての道路の沿道等で、関係法令等に基づき、建物の色彩を制限するなど周辺景観の調和に取り組んで参ります。 なお、本庄早稲田の杜地区については、さらに都市計画法に基づく地区計画を定め、良好な景観の形成を図って参ります。

	ページ	項目	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
⑤④	99	2 居住環境の整備	「現況と課題」に「ノーマライゼーション」、「ユニバーサルデザイン」、「バリアフリー」の考え方を盛り込んでください。（計画の冒頭が好ましいが、ここでも記載を望む。）	99ページ「現況と課題」の7行目、「歩道の整備や」の前に「ユニバーサルデザインに配慮しつつ」を追記いたします。
⑤⑤	104	3 道路・河川の整備と維持管理	「違反簡易広告物除去推進員」とはどのような資格が必要なのですか。概要を教えてください。	設置要綱に基づき委嘱されることが必要です。なお、市内に在住、在勤又は在学する20歳以上の方で、市が開催する講習を修了し、2名以上の推進員で構成する推進団体の構成員であることが要件となります。
⑤⑥	116 ～ 129	第5章 市民生活分野 全般	「第5章 市民生活分野」すべてに「自助、共助、公助」と「我がこと、丸ごと」を意味づけて下さい。	貴重なご意見として承ります。
⑤⑦	117	1 市民との協働によるまちづくりの推進	「1 自治会の支援」⇒「自治会を支援」 「行政の重要なパートナーである」と記載していますが、「重要なパートナー」とまで言い切ってよいのでしょうか。自治会は「パートナー」の認識がありますか。本市が「パートナー」で意図することは何ですか。	「自治会を支援」は、貴重なご意見として承ります。本市としては、自治会は重要なパートナーと認識しております。
⑤⑧	120	2 人権を尊重する社会の実現	「協働による取組」の中で、「女性、子ども・・・外国人等」と記載していますが、「等」があるので多く羅列する必要がありますか。	国の計画等に倣い記載しております。

	ページ	項目	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
⑤⑨	123	3 危機管理体制の強化	「6 避難行動要支援者対策の推進」において本市は「要支援者の数」と「支援者の数」を把握していますか。この推進策で支援体制は機能するか具体的に検証してください。	本人からの申出及び自治会役員、民生委員のご協力の下、必要情報の把握をしております。また、避難支援を希望する方につきましては、申請情報から支援者の数を把握しております。 支援体制につきましては、国の示す指針に則り体制を整備するとともに、定期的実施する防災訓練等の機会において、課題の把握等その有効性を検証し、災害発生への備えを進めて参ります。
⑥⑩	127	5 交通安全対策の推進	「第七回審議会上程素案」では「返納を促して <u>く</u> ともに」と記載されていましたが、訂正されています。やればできるのではないですか。	誤字を修正しております。
⑥⑪	128	6 市民サービスの向上	「第七回審議会上程素案」では「現況と課題」の中で、「ICT（情報伝達技術）」と記載してありましたが、下段に説明する方式に変えたのですね。	用語説明を追加しております。
⑥⑫	130 ～ 143	第6章 行財政経営分野 全般	「第6章行財政経営分野」はこれまでの情報公開のあり方や行政文書の作成基準等問題が山積していると思います。 この分野は、特に、本市の考え方と自分（市民）に大きな隔たりが生じていると思いますので、「施策の取組」では具体的な成果が上がるように努めて下さい。 また、「市政と行政」、「運営と経営」について明確な使い分けを望みます。「市政と行政」では131ページ「舵取りを市民と行政とで」、「市政への参加」等。	貴重なご意見として承ります。

	ページ	項目	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
⑥③	132	1 市政情報の提供の充実と市政に対する市民参加の推進	1 3 2 ページ「協働による取組」の中で、「街こい写真」と記載がありますが「こい」の意味合いを教えてください。自分は「恋い」、「来い」、「濃い」を連想しますが、本市の考えは如何ですか。	「街こい写真」の「こい」は、街に「恋い」する人、「来い」と言える人を意味しております。
⑥④	133	2 効率的・効果的な行政経営の推進	「めざす姿」の中に、「市内事業所のモデルとなっています。」と記載しているので、是非そうなってください。「めざす姿」となっているので、現状ではそうっていないのですか。そうっていないのであれば、原因を分析し、「めざす姿」になるように対策を講じなければなりません、計画に十分織り込まれていますか。	施策の取組内容 7 職員の健康管理と職場環境 のなかで、関連計画に掲げた人材育成基本方針、職員研修計画、特定事業主行動計画を着実に実施して参ります。
⑥⑤	133		「高ストレス」と記載がありますが、「高ストレス」の基準を教えてください。また、「ストレス調査」に言及されていませんが、「高ストレス」の値が表示されているので、説明が必要ではないですか	用語説明を追記いたします。 高ストレス：労働安全衛生法に基づく心理的な負担の程度を把握するための検査（ストレスチェック）の結果が一定の基準を超えた状態
⑥⑥	133		「成果指標と目標値」の中に、「職員提案制度件数」が記載されていますが累積ですか、単年度なのですか。この表示ではわかりません	職員提案制度件数は単年度となります。 成果指標を「職員提案制度件数（年間）」と修正いたします。
⑥⑦	134		「第七回審議会上程素案」では「PPP」と「PFI」について、それぞれの英文名称の記載がなく、説明も分けられていませんでしたが、改善されました。 なぜ、最初からもっと緻密に作成しないのですか。やろうと思えばできますね。	英字の略語の説明について統一性を持たせるため修正しております。

	ページ	項目	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
⑥⑧	136		「関連計画」の中で、「特定事業主」と記載されていますが、その定義を教えてください。 本市はその「特定事業主」に該当するのですね。	関連計画にある「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律及」び「次世代育成支援対策推進法」における特定事業主は、国及び地方公共団体の機関を指します。本市では、市長、教育委員会、市議会議員、選挙管理委員会、代表監査委員、公平委員会、農業委員会を特定事業主としています。
⑥⑨	137	3 早稲田大学との基本協定に基づく施策の推進	自分が関係する団体の活動が、早稲田大学の資金援助が減額され悩んでいます。今後の見通しは予断を許しませんが、本市は早稲田大学の協力体制をどのように予測し、その内容はこの施策大項目を推進するうえで影響ないとみているのですね	引き続き早稲田大学との協力体制を継続して参ります。
⑦⑩	140	4 電子自治体の推進	「2 I C Tの利活用による効率的・安定的な行政事務の推進」の中で「統合型G I S」と記載されていますが、「G I S」の説明が無いので「統合型G I S」を理解できません。教えてください。⇒166ページに「G I S」の説明がありますが？	用語説明を修正いたします。 G I Sは、Geographic Information Systemの略語で、道路、住居、人口構成、都市施設などの様々のデータを管理し、視覚的に表示することができる地図情報システムのこと。また、統合型G I Sとは、様々なデータを部局横断的に活用し、データ作成の重複設備の軽減や業務の効率化を推進するシステムのこと。
⑦⑪	141	5 自主性・自立性の高い財政運営の確立	「成果指標」に難解な比率を記載するのも一つであるが、どのようにしたら改善するのか仕組みがわかりません。深谷市や熊谷市の「計画」を参考にして、本市の5年後の「歳入・歳出（損益計算書）」と「貸借対照表」を作成してみてください。「行政経営」なのでできるでしょう。 企業であれば、企業経営上、中期計画として作成します。	自主性・自立性の高い財政運営の確立に向けては、「めざす姿の実現に向けた施策体系」に基づき「施策の取組内容」で示しております。 また、「総務省方式改訂モデル」に基づき連結財務諸表の作成とともに、5年間の「中期財政収支見通し」を作成し公表をしているところです。

	ページ	項目	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
⑦②	144	第7章 政策連携プラン 政策連携プランの考え方	「政策連携プラン」のなかで、「施策体系と政策連携プラン」を重ねて図示していますので、良い発想と思います。 深谷市はより細かに図示化（21ページ）していますので、参考にして、本市の144ページを改善して下さい。	貴重なご意見として承ります。 施策体系と政策連携プランの関係図については政策連携プランの考え方を概念図としたものです。 本市では各プランに対する主な取組内容ごとに施策 No、施策名称を記載し、表として掲載しております。
⑦③	158	資料編 基本計画 主な事業一覧	「④地域支え合いの推進」は「1-4、1-7」のみに「主な事業」として記載されていますが、それで十分ですか。このようなことを確認するにも深谷市の図示化（21ページ）は役に立ちます。	「地域支え合いの推進」の推進は、基本的には、多くの分野において推進していきます。ここでは、主なものを記載しておりますが、「地域支え合いの推進」を掲載していない施策の中にも、支え合いの必要性に関する表現を盛り込んだ上で計画化しております。 また、深谷市の図示化については、今後の本市における計画策定業務等の参考とさせていただきます。